

令和5年度栗東市高齢者保健福祉推進協議会（第4回） 議事要旨

1. 日時	令和6年2月15日（木） 13:30～14:30
2. 場所	コミュニティセンター治田東 大会議室
3. 出席者	<委員> 9名 平田委員、堀委員、藤ノ木委員、清水委員、渡部委員、廣瀬委員、渡邊委員、岩崎委員、田内委員
4. 次第	1 開会 2 市民憲章の唱和 3 あいさつ 4 新委員の紹介について 5 協議事項 （1）第9期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）に対する パブリックコメントの実施結果について（資料1） （2）第3回高齢者保健福祉推進協議会以降の修正について（資料2） （3）第9期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）（資料3） 6 その他 7 閉会

<要旨>

○開会

○市民憲章の唱和

○あいさつ

○新委員の紹介について

新委員が紹介された。公募委員の鈎敦子委員から、委員を続けることが困難となったという相談があり、再度公募を実施し、廣瀬國子氏が新たに就任することとなった。

○開催状況の報告

総委員数12名のうち、9名出席。

栗東市高齢者保健福祉推進協議会設置規則第6条第2項の規定により、会議の成立を報告。

○会議の公開

本日の議事については、特に非公開とすべき事項はないため、会議は公開するものとした。

議事

(1) 第 9 期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果について

資料 1「第 9 期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果について(案)」を用いて、事務局が説明を行った。

（委員 1）

パブリックコメントの 1 つ目の意見について、回答案にある「初期集中支援チーム員会議での検討ケース 14 件の内、介護者が調査に協力いただけた 3 件のみであり」というのは、実績値、目標値とどう関係があるのか。

（事務局）

指標を出すにあたり、調査に協力いただけたのが 3 件ということで、件数が少ないと、割合に占める 1 件の影響が大きくなる。そのため、まずは、協力していただける件数を増やすことに努め、信頼のおける指標とした上で、前回計画と同じ水準を目指すとしている。

（委員 1）

実績値の 66.6%というのは 3 件の内 2 件ということか。

（事務局）

ご指摘のとおり。

（委員 1）

この点を明示したほうがわかりやすいのではないか。

（事務局）

表現を検討する。

(2) 第 3 回高齢者保健福祉推進協議会以降の修正について

資料 2「第 3 回高齢者保健福祉推進協議会以降の修正について」を用いて、事務局が説明を行った。

（質疑なし）

(3) 第 9 期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）について

資料 3「第 9 期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）」を用いて、事務局が説明を行った。

（委員 2）

所得段階の第 4 段階については、保険料の年額が上がるのか。

(事務局)

ご指摘の通り。説明の中で言い間違えたかもしれないが、所得段階の第 4 段階については、4 千円ほど上がる。

(委員 1)

保険料は、この内容で、市で決定していくという理解でよろしいか。

(事務局)

ご指摘のとおり。

(委員 1)

基金については、2 億 8 千万円を取崩して、いくらくらい残るのか。

(事務局)

1 億 8 千万円ほど残る。

(委員 1)

保険料を据え置きするという前提で、基金の取崩があったという理解でよろしいか。

(事務局)

ご指摘のとおり。基金は、保険料を取りすぎていた、という見方もできる。第 8 期で取りすぎていたものを、第 9 期で還元していくという考え。

(委員 1)

保険料は今後どう推移していくのか。

(事務局)

本市としては、高所得の割合が多いため、今回のように高所得者の負担割合を増やして、低所得者の負担割合を減らす変更によって、他の自治体よりも少し余裕がでることになる。

(委員 1)

他に意見がないようなので、これで「第 9 期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）」は承認とする。

その他の意見について

(委員 1)

最後の会議となるので、皆様から、御意見があれば伺いたい。

(委員 2)

ケアプランデータ連携システムを使っている事業所はあるのか。

(事務局)

市内では、3 事業所。

(委員 2)

これで人材確保になるのかわからないが、このデータ連携システムを全員が使わないと機能しないので、どこかが始めないといつまでたっても進まないだろうと思っている。

(委員 1)

ご指摘の通り、人材確保、特に訪問介護は報酬改定で減額になっているということで、全国的にも問題になっているところもある。市も、もっと人材確保について、確保できるような方策を、県や国に十分に要望していただき、市としても努力していただく必要がある。ぜひお願いしたい。

○その他

(特になし)

○閉会